



第64期 CSR委員会活動報告会

千代田インテグレ株式会社
CSR委員会事務局

2019年11月11日(月)、関東事業所にて第64期CSR委員会活動報告会を行いました。当委員会は2006年に役員及び国内管理職を中心に発足し、活動13年を迎えました。今年も関東事業所社員全員を対象とした公開形式とし、若手委員による発表が行われました。

地域社会貢献分科会

「地域社会から歓迎され、親しまれ、信頼される社会貢献活動」というポリシーのもと、国内拠点、海外拠点合わせ、新たに活動を増やしました。今後は活動ニーズの情報収集の拡大を図り、海外も含め地域社会の文化的・経済的な発展を図る活動を続けていきます。



新たな活動としてフィリピンでは子供向け英語・数学コンテストのサポートボランティア、植林活動、献血活動、豊橋では地元中学校のPTAバザーの協力、関西では貝塚市飲酒運転撲滅運動、サンフェルトはハッピーハンド活動を行いました。



加藤取締役よりコメント

海外での社会貢献の活動が本格的に行われており、事業の進出だけではなく、直接的な社会貢献をする時代になり、グローバルに企業で取り組んでいることがわかった。

辻取締役よりコメント

初期の頃に比べて活動の中身が深くなり、幅が広がったと感じた。地域の行政やボランティア団体へのアンテナを高くし、毎年毛色の異なった活動が入ることで全体の刺激になると思うので検討頂ければと思います。

総評

村澤座長

皆さんも自覚があると思うが、その土地、土地で事業活動をさせて頂いている感謝の念やホスピタリティの思いがこういった活動となっていることが重要。

金邊委員長

CSR活動を行い、継続することが目標。会社の企業イメージ、ブランドイメージに紐づくような活動が繋がって行くと良いと思う。ファミリーデーは社員の家族に対する気持ちを大事にしているということと世界中の従業員が感じてくれる活動になる可能性を感じた。

環境保全分科会

省エネ活動では社有車30台を見直し、ハイブリッドカーを導入。ガソリン使用料の月平均が61期3,421ℓに対し、64期は2,056ℓに削減され、CO2に換算すると3年間で約39tの削減となりました。

生物多様性活動では草加市環境課の環境講演会参加や海外拠点の活動調査及び情報展開を行いました。

マングローブ植樹(マレーシア)



海岸の清掃(マレーシア)



辻取締役よりコメント

環境保全是裾野が広いので取り上げるテーマをどう絞るかがポイント。従来から行っている活動と今後加えるテーマを分科会に入っていないメンバーにもわかるように示せると良いと思う。

村田取締役よりコメント

環境について色々な取り組みを始めて20年近くになり、省エネやゴミ削減は実務の中で当たり前になってきた。当社も一般的な活動の他にテーマをもってやっていけることも欲しいので、そういった視点で継続をして欲しい。

雇用・労働分科会

第64期経営方針の重点施策にある「人材の採用、育成、活用の強化と良い組織風土作り」に着目し、「ファミリーデー」の開催と海外赴任者がより活躍できるように、赴任前のきめ細かいサポート実施の検討を行いました。

ファミリーデーは8月22日に開催し、8組13名のご家族に参加いただきました。当日は佐藤社長との名刺交換や工場見学、フォトフレーム作りを体験してもらいました。参加者の感想は「良い会社で仕事をしていると実感した。」「家族が親の仕事について興味を持ってくれた。」という声がありました。

ファミリーデー



村田取締役よりコメント

後半では赴任に際する内容に関して、来期の予告編の様になっていたが、会社にとって重要なことなので、帰任者、赴任者、できれば他社の情報も取って欲しい。総務中心の仕事ではあるが、是非、宜しくお願いします。

加藤取締役よりコメント

従業員満足度を上げていくというテーマに色々な切り口で取り組んで、会社の活力を上げて、顧客が満足できる会社となる。こういった好循環にして欲しい。